tasar
Japan Tasar Association
http://www.tasarjapan.org/
106
Tasar News Letter
Vol.106
Oct. 2018

左上：スプリングレガッタ@葉山
左下：ミッドサマーレガッタ@猪苗代湖
右上：アーリーミッドサマーレガッタ@新潟市聖篭町
右下：オータムレガッタ@浜名湖

2018 年もスマイル＆テーザー！

CONTENTS

ヨットの楽しみ：会長　田中郁也 1
協会からのお知らせ
①2018 年度上期活動報告・スケジュール 2
②日本テーザー協会 2018 年度年次総会開催のご案内 3
③新理事会メンバーからの一言 3
④テーザー級世界選手権大会 2019 のご案内（メーリングリスト登録） 3
レースレポート 4
【巻末】2018 年度上期成績一覧
【別添】2018 年度年次総会開催のご案内＆委任状、レース公示（第 33 回全日本選手権大会）

ヨットの楽しみ　　会長　　田中　郁也

（はじめに）今年は豪雨、台風、地震と災害の多い年でした。テーザーメンバーの皆様や関係の方々に、被害や影響があった方もおられると思います。特に、9 月の台風 21 号では、大阪湾で高潮が発生し、芦屋の海洋体育館、大阪北港のハーバーにも大きな被害が発生し、テーザーにも艇の損傷などがあったとのことでした。心よりお見舞い申し上げます。

皆さんのヨットの楽しみは何でしょうか？　レース！　もちろんですね。

最近改めて気づいたのが、いろいろな場所に出かけて行って、レースやセーリングを楽しむ。行ったことのないところや昔の思い出のある場所を訪ねて、船を浮かべてみる、なかなか良くはありませんか？

テーザーを手に入れてから、あちらこちらに出かけましたが、長崎県に赴任する機会があり、テーザーを持っていきました。艇を置いたのは長崎サンセットマリーナ、国体の会場にもなったところですが、セーリングエリアは西彼杵半島と伊王島に囲まれた水域で、角力灘（すもうなだ）と呼ばれています。角力灘は東シナ海へとつながっていています。ちょっと大げさですが、ゆくゆくは日本を囲む 4 つの海でテーザーを走らせてみたい、とひそかに思っていました。2013 年には山本前会長のご尽力により、秋田・男鹿で全日本選手権が開催され、「日本海」を達成。

今年からは小樽・祝津（石狩湾）に船を移していました。残すはオホーツク海ということで、８月に紋別で開催されたオホーツク・ヨットレースに参加しました。40 回を数える道東地域の代表的なレガッタで、道内から多くの参加艇が集まりました。テーザーは 1 ハイだけの参加でしたが、多くの皆さんにテーザーを見ていただきました。

テーザー、初めて見ました。重さは？（答）６８ｋｇ、軽いね！　艤装はシンプルだね。これ（ハンドホールド）は何のため？　マストが回るんだね。多くの質問や感想をいただき、これまでご縁のあった方のお名前もたくさんお聞きすることができました。４つ目の海を制覇？とともに、楽しい遠征となりました。道中の観光もしっかり楽しみました。

来年はイギリスワールドです。蒲郡ワールドの選手層を見ても分かるように、シニア世代が遠征やワールドの主力になっています。すなわち、長く続けることができるクラスです。皆さんは何か国、いくつの海をテーザーで走ることになるでしょうか。

今年のレーザーマスターズ全日本は道東の屈斜路湖（湖に温泉が湧き出る砂湯で有名）で開催、本州からも含めて 60 艇を超える参加があったようです。さすがですね。テーザーも 3 年前に猪苗代湖でのレガッタを復活、今年は新潟で初のレース開催となりました。遠征の道中にも楽しみをみつける、欲張りで少しスローな楽しみ方もできるのがテーザーの魅力の一つでしょうか。

今年度、残すは全日本@葉山、ウィンターレガッタ@江の島です。安全にテーザーを楽しみましょう。

協会からのお知らせ

JTA2018 年度上期活動報告

協会公式イベント

2018 年度上期（4 月~9 月）は、下記の公式イベントを実施しました。

JTA 公式レース

- スプリングレガッタ　（葉山 / 2018 年 4 月 21-22 日/ 参加 35 艇）　優勝　伊藤 / 本吉組
- アーリーサマーレガッタ　（新潟 / 2018 年 6 月 10 日 / 参加 9 艇）　優勝　軽部 / 軽部組
- 西日本選手権　（芦屋 / 2018 年 7 月 8 日 / 参加 12 艇）
- ミッドサマーレガッタ　（猪苗代湖 / 2018 年 8 月 25-26 日/ 参加 7 艇）優勝 軽部 / 軽部組
- オータムレガッタ　（浜名湖 / 2018 年 9 月 15-16 日/ 参加 12 艇）優勝 池田 / 池田組

2018 年度スケジュール

日　程	イベント名	場　所	備　考
4/21(土)~22(日)	スプリングレガッタ	葉　山	終了しました
6/10(日)	アーリーサマーレガッタ	新　潟	終了しました
7/8(日)	西日本選手権	芦　屋	荒天のためノーレース
8/25(土)~26(日)	ミッドサマーレガッタ	猪苗代湖	終了しました
9/15(土)~16(日)	オータムレガッタ	浜名湖	終了しました
10/20（土）~21（日）	全日本選手権	葉　山	
2019 年 3 月 10 日（日）	ウィンターレガッタ	江ノ島	3/9 に練習会を予定

日本テーザー協会　2018　年度年次総会開催のご案内

本年度の年次総会を下記の要領にて開催しますので、ご出席願います。
出席できない場合は、必ず添付の委任状を 2018 年 10 月 7 日までにご提出いただきますようご協力お願い申し上げます。尚、会員以外の方でも本総会を傍聴することができます。

日時：2018 年 10 月 20 日(土) 17:00~18:00
場所：葉山港港湾管理事務所 3 階(葉山ヨットハーバー内)
＊詳細は「2018 年度年次総会開催のご案内」をご覧ください（巻末に添付）。

2018-19 新理事からのひとこと

【会　長】田中　郁也
会長として３期目を務めさせていただいています。蒲郡ワールドが終わり、今期は経験豊富な理事の皆さんとともに、テーザーの活動が末永く続くよう、協会の活動や体制のことなどをいろいろと考えていきたいと思っています。引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いします。

【事務局】植田　泰平
芦屋フリートの植田です。
浜名湖ワールドの前年からテーザーに乗り始めて 20 年。また、理事会事務局担当は、2 期、3 年目となります
この 2 年間は、これからも継続して発展していくテーザー協会、ならびに親しみやすく関わりやすい理事会の実現に向け、お手伝い出来ればと思います。宜しくお願いします。

【イベント】石川　光輝
この度新しくイベントを担当することになりました大阪北港フリートの石川です。
レースはもちろん、レース以外でも皆さんに楽しんでいただけるレガッタを、地元フリートの皆さんに協力いただきながら企画していこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

【会　計】渡辺　克充
芦屋フリートの渡辺です。
会計としては、できる限り会員の皆さんへ還元できるよう、予算組みしたいと思います。また、みなさんがテーザーセーリングを楽しめるよう、理事としての活動を進めていきます。よろしくお願いいたします。

【メジャラー】軽部　竜也
稲毛フリートの軽部です。
蒲郡ワールドが終わって、メジャラーの仕事は全部終わりだー、と思っていたら、もう少しだけ続けることになりました。よろしくお願いします。
最近はレーザーに乗ることもありますが、ワンデザインクラスとしてセーリングの楽しみ方に通ずるところもありなかなか楽しいです。体力もつくのでおススメです。

【広　報】亀山　寛達
稲毛フリートの亀山です。
本年度は、昨年度のワールドに向けて「やれることはすべてやる」という姿勢で肥大化した活動をスリム化しつつ、テーザーの盛り上がりを維持し続ける広報活動を目指します。JTA ウェブサイト＆Facebook ページとニュースレターという 2 本柱を、岡さんと田中（紀）さんと一緒に支えます。バルクヘッド投稿も継続します。どうぞよろしくお願いします。

=*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=*==*=*=

Tasar World Championship 2019

2019 年のテーザー級世界選手権大会は，イギリス南部の Hayling Island Sailing Club で開催されます。
Web サイト：http://tasarworlds2019.org/
日時：2019 年 7 月 27 日～8 月 3 日

Web サイトでは宿泊などの案内が掲載されています。参加を検討されている方はご確認ください！

このイギリスワールドに興味のある！という方の情報共有の場としてメーリングリストを用意しました。
ご興味のある方は、ご一報ください。

- 行くかどうか決めていないけれど・・・
- チームメイトが行けるかどうか・・・
- 初めての海外遠征不安だらけ・・・、
- 参加はいつまでに決めればいい？？
- 応援だけでも見に行きたいな！家族は連れていける？　等，

とりあえず興味がある方はまずメーリングリストに登録して情報交換していきましょう！

この ML 登録希望者は，こちら（↓）のフォームで登録したいメールアドレスをお知らせください！
http://tasarjapan.org/index.php/community/jta-contacts/5-jta-contact-tasarworlds2019ml

スプリングレガッタ

伊藤・本吉組、優勝！葉山テーザー・スプリングレガッタレポート

4 月 21、22 日、葉山港で 2018 年度のテーザー公式戦の幕開けとなる「スプリングレガッタ」が開催され、大阪北港・浜名湖・葉山・稲毛・江ノ島・宮城・北海道（所属は稲毛）から 26 艇が集まりました。　（レポート・写真提供／日本テーザー協会）

初夏の陽気の中、葉山で開催されたスプリングレガッタ。26 艇が出場しました。

初日は予報通り 20 ノット前後のシーブリーズでスタート。第 1 レースは 1 マークから大きくリードした伊藤／本吉がそのままトップフィニッシュ、2 位に山村／芳野、3 位には長嶋／高橋と続きました。

第 2 レースは、伊藤／本吉と山村／芳野のデッドヒートが繰り広げられ、これを制した伊藤／本吉が連続のトップフィニッシュ。3 位には昨年のワールド初参戦以来急成長中の町山／松苗が入りました。

この後、風速は最大 24 ノットまで吹き上がり、波高も高くなってきたため、AP／A が掲揚され初日は 2 レースで終了となりました。

2 日目は 25 度を超える絶好のセーリング日和。当初、懸念されていた微風予報も良い方向に外れ、4～8 ノット前後のシーブリーズが入ります。

第 3 レースは、数回のゼネラルリコールの後、アウターエンドから飛び出した伊藤／本吉がトップフィニッシュ、2 位にライトウインドを得意とする、軽部／軽部、3 位には手堅く山村／芳野がフィニッシュ。

第 4 レースはワールド後、ニューボートを手に入れ、調子を上げてきている関口／上松がトップフィニッシュ。2 位には今回、レースの数日前に葉山入りし、本吉プロからコーチングを受け、気合十分の黒臺／石川が続きます。3 位には新婚幸せオーラ全開の池田／池田が入りました。

第 5 レースは軽部／軽部が順調にトップフィニッシュ、2 位には多忙の中、北海道から駆け付けたテーザー協会会長の田中／田中が貫禄の走りを魅せ、3 位は伊藤／本吉と続きました。

最終第 6 レースは、またしても軽部／軽部が終始安定した走りでトップを守ります。わずか 1 秒差で 2 位に伊藤／本吉が続き、3 位は本吉／三苫となりました。

総合優勝は伊藤／本吉、2 位に軽部／軽部、3 位は町山／松苗となりました。閉会式では榛葉ジュリーから、今回取り上げられた 4 件の 42 条違反について解説があり、選手は熱心に耳を傾けていました。

総合優勝　伊藤/本吉組

初日こそハードコンディションに悩まされたものの、終わってみれば、晴天の中予定通りの 6 レースが消化され、葉山の海を十分に満喫できる 2 日間でした。

次の公式戦は 6 月 9、10 日 に新潟で開催される「アーリーサマーレガッタ」です。2018 年度スケジュールはホームページに掲載しています。（http://tasarjapan.org/index.php/events/208-2018schedule）

ワールドで新しい仲間も増えて盛り上がっているテーザーに興味のある方、ご連絡お待ちしております！（publicity※ tasarjapan.org　※を@に代えて）

2 位　軽部 /軽部 組

3 位　町山 /松苗 組

（5/4　BULKHEAD magazine 掲載）

アーリーサマーレガッタ

新潟県聖籠町でテーザー&レーザー合同開催！アーリーサマーレガッタ・レポート

6 月 9 日から 10 日まで新潟県聖籠町（せいろうまち）で「2018 テーザー&レーザー アーリーサマーレガッタ」が開催され、各地から遠征好きのレーザー級 11 艇、レーザーラジアル級 2 艇、テーザー級 9 艇が集まりました。会場となった聖籠町網代浜は、過去には新潟国体や東北学生オープンヨット選手権などが開催された場所です。（レポート／日本テーザー協会、写真／レーザー仙台フリート 二瓶誠志）

テーザー級とレーザー級が合同で開催されたアーリーサマーレガッタ

本大会は、日本テーザー協会と新潟県セーリング連盟との共同主催でおこないました。テーザー級のレガッタを新潟県で開催するのは初めてのこと。新しい場所でレガッタを開催したいと思っていたテーザー協会関係者から新潟県セーリング連盟にお願いし、レーザー級と合同開催する形で実現しました。

初日 9 日はレーザークラスのみ 3 レースが予定されていましたが、朝からの風の影響で高いうねりが残り、全レースが中止となりました。レセプションが海岸沿いのカフェレストランで開催され、地元の方によるタヒチアンダンスが参加選手を大いに楽しませてくれました。

初日はうねり、2 日目は不安定な風で 1 レース成立

10 日はうねりが残る海面の中、10 ノット程度の風で第 1 レースがスタートし、ほぼターゲットタイム（レーザー：40 分、テーザー：35 分）通りのレースとなりました。

先にスタートしたのはレーザー級です。沼津から遠征してきた小見山選手が冨樫（山形）、市村（新潟）との競り合いを制してトップフィニッシュ。

後からスタートしたテーザー級は、軽部／軽部（稲毛）が 1 マークをトップ回航し、後続を抑えてそのままフィニッシュ。2 位以下は混戦模様の中を植田／植田（芦屋）、亀山／井上（稲毛）が続きました。

第 2 レースはテーザーが先にスタートしました。ところが 1 マークが近くに見えてきたところで風がなくなり、その後大きく振れてまた吹き始めましたが、N 旗が掲揚され中止となりました。

この日は予報によれば東よりの風が少しずつ右に回っていくものと思われましたが、実際は数十分おきに数十度ずつ振れ、1 日を通して 360 度回り続けました。

レース委員会は風向が安定したと思ってコースを設定しますが、スタート前後に大きく振れて AP または N 旗掲揚を繰り返します。地元のセーラー曰く「このような吹き方は、1 年に 1 回あるかないか」とのことでした。

13 時 30 分の最終スタート時刻までレース委員会はあきらめずに粘り強くコースを設定し続けましたが、風は最後まで無情にも振れ続けます。結局、第 1 レース以降のレースは実施できずにレガッタは終了し、第 1 レースの結果がそのまま最終成績となりました。

表彰式では、入賞者に新潟県産の日本酒やワインが多数用意されました。1 レースしかできなかったことは残念でしたが、「また来年」への期待が高まる、おもてなし感満載の大会でした。

次のテーザー公式戦は 7月8日に芦屋で開催される西日本選手権です。2018 年度スケジュールはホームページに掲載しています。（http://tasarjapan.org/index.php/events/208-2018schedule ）

大会会場は新潟県聖籠町のハーバーを利用しておこなわれました

テーザー級は新潟県聖籠町で開催されるはじめての大会になりました

（6/15　BULKHEAD magazine 掲載）

西日本選手権

2018 年度の西日本選手権大会は，芦屋市に出ていた大雨警報が解除されずハーバーの規定で出艇が禁止されたため，残念ながらノーレースとなりました。

福島県猪苗代湖へ夏休み遠征！テーザー級ミッドサマーレガッタ 2018

8 月 25、26 日、福島県猪苗代湖で「テーザー級ミッドサマーレガッタ」が開催されました。今年も志田浜オープンヨットレース（主催：郡山ヨットクラブ・福島ヨットクラブ）に参加する形で、芦屋・大阪北港・津・浜名湖・江の島・稲毛から 7 艇が集まり、集結の地が福島県とは思えない全国版のレガッタとなりました。（レポート・写真提供／日本テーザー協会）

優勝の軽部・軽部組

台風が通過した直後の磐梯高原は、青空がチラチラ見えつつ雨が降ったりと不安定な天気で、風も安定しないことを危惧しながら出艇しました。しかし、そんな心配はよそに、安定した西風の中、志田浜オープンヨットレース全艇 60 艇以上で一斉スタート。

上り角度が違う艇種が混ざってのスタートは、安全第一にして良いポジションを取れたチームが良いスタートが切れたようでした。第 1 レース・第 2 レースは軽部・軽部組がトップを取り、雨が降り始めた中でスタートした第 3 レースは平田・中野組が制しました。

途中雨に降られたものの、陸に上がる頃には止み、ここからがこの遠征の最大のお楽しみタイム！　まずは、会場提供してくださっているレイクサイド磐光さんの温泉でゆったりまったり。全国各地は猛暑でも、高原は爽やかです。湯上りは喜多方ラーメンやソフトクリームや、もちろんビールに直行もあり。そして、パーティーが始まる前の 0 次会を各々楽しみます。

キャンプ宿泊組は、金曜日入りして湖畔キャンプを満喫の荒川・黒谷組の超絶快適仕様のタープに集まり、豊富なドリンクとスナックで小腹を満たしました。そして夕陽を眺めながらの公式パーティーでは、毎年一度ここでしか会えないヨット仲間との交流を楽しんだり、あちこちで会話の花が咲き、その後は二次会へと流れ、夜は更けてゆくのでした……。

明けて日曜日、早朝はスコールのような雨が降るものの、出艇時には雨が上がり、前日と同じようなコンディションで第 4 レースがスタートし、前日の OCS のリベンジに燃えた黒臺・石川組がトップ。

最終の第 5 レースはトップフィニッシュした池田・池田チームがなんと OCS で、以下順位が繰り上がり、最終成績が確定しました。

この志田浜オープンヨットレースは大会関係者の皆様のホスピタリティーがいっぱいで、美味しいお手製ドリンクを準備してくださったり、お土産のお菓子や賞品のフルーツなど、福島らしさを味わえる大会です。来年もきっと参加するぞと心に誓い、皆それぞれの帰途に着きました。

年内のテーザー級公式戦は、9 月 15、16 日に浜名湖ビーチスマリーナで開催される「オータムレガッタ」と、10 月 20、21 日に葉山新港で開催される「全日本選手権」です。まだまだ熱いシーズンが続きます。レース日程や公示は日本テーザー協会のホームページ（http://tasarjapan.org/）に掲載しています。

またホームページでは、来年 2019 年にイギリスで開催される次回ワールドに参戦したい仲間も募集しています。興味のある方のアクセスをお待ちしております！
（http://tasarjapan.org/index.php/events/raceint/210-tasarworlds2019）

（8/29　　BULKHEAD magazine 掲載）

オータムレガッタ

池田・池田組が優勝！浜名湖で開催、テーザー級オータムレガッタ

9 月 15、16 日、静岡県浜名湖・ビーチスマリーナでテーザー級「オータムレガッタ」が開催されました。地元の浜名湖勢はもちろん、三連休に絡めて、遠征組は稲毛、江の島、蒲郡、大阪北港から計 11 チームが参加し、浜名湖の風を満喫しました。（レポート・写真提供／日本テーザー協会）

浜名湖ビーチスマリーナで開催されたテーザーオータムレガッタ

初日、開会式前から半数位の艇がセールアップして待機できる程の無風状態。一旦陸上待機が確定すると、昨年の蒲郡ワールドで 5 位入賞した浜名湖の高橋洸志氏によるセーリングクリニックが開催されました。

コンディションに合わせたセールセッティングの考え方、シーンによって工夫している点など、高橋氏のヨットに対する情熱と愛情が溢れ出るクリニックで、参加者はそれぞれに自分のセーリングに取り入れるポイントを得られたようです。

蒲郡世界選手権 5 位の高橋選手による講習会

しばらくすると、そよそよ風が広がり、約 5 時間の風待ち後に第 1 レーススタートとなりました。

水面がさざ波も立たない程の微風の中、霧雨のような雨も降り、進んでいるのか？　宇宙に浮かんでいるのか？　というような感覚です。そのような中で静かにレースは展開しました。

”ヨット好き”で先に出艇&練習していた池田・池田組がコース短縮された上マークでトップフィニッシュ。その後、軽部・軽部組、長谷川親子組と続きます。

初日はこの 1 レースでタイムアップとなり終了。帰着の頃には土砂降りとなり、ホース要らずの解装となりました。

夜のパーティーではビーチスマリーナさんのバラエティーに富んだ美味しいパーティーメニューに加えて、テーザー浜名湖フリートキャプテン提供によるスペシャルメニュー”かんたろうのミニ鰻丼”も。

ミニと言っても侮るなかれ。ミニの丼に鰻が 2 枚重ね！そしてタレご飯はおかわり自由。つまり、器がミニなだけの、立派な”極上鰻丼”。全員で美味しくいただきました。

明けて 2 日目は、秋晴れの爽やかな朝。しかし気温は上がるが風は上がらない予報。一旦陸上待機となりましたが 1 時間後に第 2 レースがスタートし、昨日の第 1 レースからは見違えるような走りを見せた荒岡・玉置組がトップ。

続く第 3 レースは 1 上マークトップの池田夫妻組を皆が追う展開の中、関口・上松組が抜け出てフィニッシュ。第 4 レースはそれで奮起したか？　池田組トップで荒岡・玉置組が続きます。

最終第 5 レースはこの日のレースで終始トップ争いに絡んでいた荒岡・玉置組が二度目のトップをとり、レガッタが終了しました。

気温も戦いも熱い 2 日目が終わり、総合優勝は初日の首位をキープした池田・池田組となり、賞品の「鰻」をゲットしました。

2 位は終始上位でまとめた軽部・軽部組、3 位は 2 日目の活躍でジャンプアップした荒岡・玉置組でした。マスター優勝軽部・軽部組、グランドマスター優勝石塚・國武組で成績確定となりました。

オータムレガッタは２日間で５レース行われました。

次のレースは、10 月 20、21 日に葉山新港で開催される「第 33 回テーザー全日本選手権」です。詳しくは日本テーザー協会公式 HP（http://tasarjapan.org）をご覧ください。

（9/19　BULKHEAD magazine 掲載）

オータムレガッタ参加レポート　＜目標はうなぎ！！＞　稲毛フリート　池田和希

昨年夏にセーリングをはじめて、ようやく丸１年が経ちました。レースに出場するごとに、とにかく勝ちたい、前回よりも良い順位で勝ちたいと強く思っていました。

８月のミッドサマーでは、健闘しましたが結果は３位。次こそは１位を、と闘志を燃やし臨んだ浜名湖オータムレガッタでした。

１日目は風がなく、午前中には蒲郡ワールド日本人最高順位の高橋さんによるセーリングクリニックがありました。F1 レーサーや飛行機の翼の例を引用した講義は、すとんと腹落ちして、高橋さんのヨット愛がびしびし伝わりました。

大事なことはなにか？

それは、ハイキングパッド！

午後、なかなか風が上がらない中、講義に焚きつけられた私たちは、どうせなら練習したいと山村・土井ペアと湖に突撃。その気持ちが伝わったのか風速 0.5~1m 程度風が吹き、1 レースだけレースができました。

超微風は体重の軽い私たちには有利なため、ここぞとばかりにトリムを頑張り、１位フィニッシュ！

夜のレセプションでは、美味しい料理と、浜名湖フリート蜂須賀さんの特製うな丼が振舞われ、その美味しさにうなぎのタレかけご飯をおかわりしました。これが優勝賞品、、、しかも夫婦なら２箱持って帰れる、、、やるしかない！うなぎスイッチがこの時入りました。

迎えた２日目、予報では 5m の風。前日の講義でハイキングパッドへの興味が募り、なんと高橋さんにお借りしてレースに挑みました。１レース目は、スタートで失敗し、右海面を選ぶも風が左に振れて、どんどん抜かされ７位でフィニッシュ。２レース目は、好調な滑り出しだったものの３回目の上マークでブローをとらえた関口・上松ペアに抜かされ、２位でフィニッシュ。３レース目は、これまでのレースで右からコンスタントにブローがくることを確信して右よりのポジショニングを意識でき、ハイキングパッド効果でハイクアウトもキマって１位でフィニッシュ！最終４レース目、１上でタックが遅れたことで全てに乗り遅れ、下マークはまさかの 10 位回航でしたが、上マーク回航時にジャイブして右海面を進んだことでランニングで風をとらえ、6 艇抜き４位まで挽回。最後は山村・土井ペアと競うも、僅差で抜かせず４位フィニッシュ。

総合順位がどんなことになっているやら、結果を見るのが怖いと思いながらの片付けでしたが、蓋を開けてみたらなんと１位でした！

鰻を持ち帰る我々に向けられた視線は、普段よりも痛かったように感じました。笑

１年かけてようやく１位をとることができ、すごく嬉しいです！来月の全日本には、マイハイキングパッドを持参して臨もうねと、早速商品カタログをめくる池田ペアでした。

⚓第 40 回オホーツクヨットレース、紋別で行われた最北のディンギーレースに参加しました。⚓冬には流氷で埋め尽くされる海面で、さわやかに２レースを満喫。前夜祭ではカニ・かに・蟹！を堪能。40 年にわたってこの大会を支えてきた地元の方々の温かさに感激。⚓残念ながら今年で最後となったこの大会。来年からは、今まで運営してきた大先輩方がレースに出て、若い連中が運営をしよう、そんな構想があるとか…。⚓自分たちで楽しみ方を模索する、元気でやんちゃな北の海のファイターたちから元気をもらいました。⚓オホーツクの青い空と青い海、たくさんの笑顔とカニの爪。忘れられない夏の思い出♪　さて、来夏は何処へ（のり）

2018年度 テーザースプリングレガッタ総合成績

CUT　1 レース

2018.4.21,22　葉山

	Entry No	SailNo	Skipper	Crew	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			第6レース			合計	CUT	NET	順位
								着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点				
1	20	2741	伊藤 一石	本吉 夏樹		江ノ島		1		1	1		1	1		1	5		5	3		3	2		2	13	5	8	1
2	13	2881	軽部 香	軽部 竜也		稲毛	M	8		8	5		5	2		2	7		7	1		1	1		1	24	8	16	2
3	9	2615	町山 文洋	松苗 幸希		相模湾		4		4	3		3	4		4	6		6	9		9	4		4	30	9	21	3
4	15	2736	山村 太郎	芳野 紀良		稲毛	M	2		2	2		2	3		3	4		4	12		12	13		13	36	13	23	4
5	17	2395	本吉 譲治	三苫 稔尚		未所属	M	7		7	8		8		DNC	27	10		10	4		4	3		3	59	27	32	5
6	11	2707	石塚 恒志	国武 一樹		浜名湖	GM	5		5	4		4	5		5	9		9	10		10	15		15	48	15	33	6
7	2	2	関口 真秀	上松 慮生		江ノ島	M	16		16		DNS	27	8		8	1		1	5		5	6		6	63	27	36	7
8	1	2719	黒臺 櫻	石川 光輝		大阪北港		12		12	6		6	11		11	2		2	14		14	9		9	54	14	40	8
9	7	2880	池田 陽平	池田 和希		稲毛		15		15		DNS	27	10		10	3		3	11		11	5		5	71	27	44	9
10	10	2749	野口 優	杉田 智宏		稲毛	M	9		9	7		7	15		15	16		16	7		7	12		12	66	16	50	10
11	8	2669	池田 俊則	秋吉 寿美子		大阪北港	GM	18		18	9		9	13		13	11		11	17		17	7		7	75	18	57	11
12	22	2748	米本 隆	宮下 知之		葉山	M	11		11		RET	27	9		9	8		8	18		18	14		14	87	27	60	12
13	6	2765	田中 郁也	田中 紀子		稲毛	GM		DNC	27		DNC	27	12		12	12		12	2		2	8		8	88	27	61	13
14	19	2958	長嶋 諒	高橋 夏樹		葉山		3		3	12		12	19		19	19		19	15		15	17		17	85	19	66	14
15	3	2593	亀山 寛達	井上 敦		稲毛	M	13		13	11		11	21		21	17		17	6		6		DNS	27	95	27	68	15
16	12	2821	戸室 宣房	柏崎 梢		江ノ島	GM		RET	27		DNF	27	6		6	18		18	13		13	11		11	102	27	75	16
17	25	2657	長谷川 勝啓	長谷川 帆風		浜名湖			DNC	27		DNC	27	7		7	14		14	19		19	16		16	110	27	83	17
18	5	2822	岩間 伸也	阿部 勝浩		宮城	M	17		17		DNF	27	17		17	20		20	20		20	10		10	111	27	84	18
19	4	2706	中本 広之	石丸 寿美子		葉山	GM	14		14	10		10	22		22	21		21	25		25	18		18	110	25	85	19
20	26	2761	小松 充	石原 裕二		葉山	GM		DNC	27		DNC	27	18		18	15		15	8		8	20		20	115	27	88	20
21	21	2709	野嶋 嘉昭	鬼塚 一浩		葉山	M	10		10		RET	27	20		20	13		13	21		21		DNS	27	118	27	91	21
22	24	2768	紙 聡	紙 さおり		葉山	M	6		6		RDG	6		DNC	27		DNC	27		DNC	27		DNC	27	120	27	93	22
23	23	2621	吉田 浩司	阪井 祐介	山下 陽子	葉山	M	19		19		DNS	27	23		23	22		22	16		16	19		19	126	27	99	23
24	14	2720	岡　誠	小松 利英		葉山	M	20		20		DNS	27	16		16	24		24	22		22	21		21	130	27	103	24
25	16	2808	石川 洋二	若林 諒		葉山	SGM		DNC	27		DNC	27	14		14	23		23	24		24		DNS	27	142	27	115	25
26	18	2605	藤本 康太	森島 裕太		未所属			DNF	27		DNS	27		DNC	27	25		25	23		23	22		22	151	27	124	26

Results Soft
ぴたリザ

2018 Tasar Laser Early Summer Regatta

2018年6月9日（土）～10日（日）　　新潟県北蒲原郡聖籠町網代浜沖

テーザー級								1R			2R			3R			4R			総 得 点			総合
順位	セールNo		ボートネーム	フリート	所 属	艇 長	クルー	着順	確定	得点	着順	確定	得点	着順	確定	得点	着順	確定	得点	合計	除外	得点	順位
1	2881				稲毛	軽部 香	軽部 竜也	1	1	1										1		1.0	1
2	2705		Kaito		芦屋	植田 泰平	植田 典子	2	2	2										2		2.0	2
3	2593				稲毛	亀山 寛達	井上 敦	3	3	3										3		3.0	3
4	2748				葉山	米本 隆	宮下 知之	4	4	4										4		4.0	4
5	2		Destino		江ノ島	関口 真秀	上松 慮生	5	5	5										5		5.0	5
6	2719				大阪北港	石川 光輝	石黒 克司	6	6	6										6		6.0	6
7	2709		09magic		葉山	野嶋 嘉昭	鬼塚 一浩	7	7	7										7		7.0	7
8	2669		Suu		大阪北港	池田 俊則	秋吉 寿美子	8	8	8										8		8.0	8
9	2807				中部	平田 貴之	中野 佳代子	9	9	9										9		9.0	9

レース委員長	レース日	10-Jun-18			
津野 洋	天 候	薄曇り			
	風 向	30°			
プロテスト委員長	風 速	10kt			
中嶋 菊治	スタート時刻	09:35:00			
	先頭艇ﾌｨﾆｯｼｭ時刻	10:08:29			
記録部長	レース終了時刻	10:13:12			
	参加艇数	00:00:09			
	出走艇数	9			

2018年　テーザー級西日本選手権総合成績

2018年7月8日

Entry No.	Sail No.	フリート／水域	クラス	乗員			レース							
				スキッパー	クルー	クルー	1		2		3		合計	順位
							着順	得点	着順	得点	着順	得点		
1	2719	大阪北港	M	石川 光輝	中林 正任								0	
2	2705	芦屋	GM	植田 泰平	植田 典子									
3	2712	芦屋	M	下村 晃司	関口 真秀									
4	2861	大阪北港		三輪 記裕	中山 弘幸									
5	2676	芦屋	SGM	荒川 徹	光山 健一									
6	2670	芦屋	SGM	村山 豊	安澤 厚男									
7	2669	大阪北港	SGM	池田 俊則	秋吉 寿美子									
8	2573	大阪北港	M	荒岡 晃彦	玉置 淳									
9	2866	芦屋	M	渡辺 克充	松浦 裕子									
10	2881	稲毛	M	軽部 香	軽部 竜也									
11	2395	江ノ島	M	本吉 譲治	三苫 稔尚									
12	2219	琵琶湖		野々口 康介	熊谷 茉凜	北村 重雄							0	

No Race

2018 テーザーミッドサマーレガッタ

2018年8月25・26日　猪苗代湖志田浜

順位	Entry No	SailNo	Skiper	Crew	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			合計	CUT	NET	順位
								着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点				
1	6	2881	軽部　香	軽部　竜也		稲毛	M	1		1	1		1	3		3	4		4	1		1	10	4	6	1
2	7	2	関口　真秀	上松　慮生		江ノ島	M	6		6	2		2	4		4	2		2	2		2	16	6	10	2
3	2	2880	池田　陽平	池田　和希		稲毛		2		2	3		3	2		2	3		3		OCS	8	18	8	10	3
4	1	2719	黒臺　櫻	石川　光輝		大阪北港		4		4		OCS	8	6		6	1		1	3		3	22	8	14	4
5	4	2807	平田　貴之	中野　佳代子		中部	M	5		5	4		4	1		1	6		6	4		4	20	6	14	5
6	3	2657	長谷川　勝啓	長谷川　大智	長谷川　帆風	浜名湖		3		3		OCS	8	5		5	5		5	6		6	27	8	19	6
7	5	2676	荒川　徹	黒谷　豊		芦屋	GM		RET	8	5		5	7		7	7		7	5		5	32	8	24	7

テーザー オータムレガッタ 2018 成績表

2018/9/16

No	フリート	セールNo	スキッパー	クルー	クラス	1R	2R	3R	4R	5R	合計得点	順位
1	稲毛	2880	池田 陽平	池田 和希		1	7	2	1	4	15	1
2	稲毛	2881	軽部 香	軽部 竜也	M	2	4	3	4	2	15	2
3	大阪北港	2573	荒岡 晃彦	玉置 淳	M	11	1	4	2	1	19	3
4	江ノ島	2	関口 真秀	上松 慮生	M	4	3	1	6	7	21	4
5	稲毛	2736	山村 太郎	土井 晴樹		7	8	5	3	3	26	5
6	大阪北港	2719	石川 光輝	黒臺 櫻		6	2	8	7	8	31	6
7	浜名湖	2657	長谷川 勝啓	長谷川 帆風/大智		3	5	11	9	5	33	7
8	浜名湖	2707	石塚 恒志	国武 一樹	GM	5	6	7	5	OCS	36	8
9	江ノ島	2821	戸室 宣房	柏崎 梢	GM	8	9	6	8	6	37	9
10	浜名湖	2809	蜂須賀 強	河合 理香	GM	10	10	9	10	9	48	10
11	蒲郡	2200	小松 正勝	小松 美沙	M	9	11	10	11	10	51	11
12	大阪北港	2669	池田 俊則	秋吉 寿美子	SGM	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC	-	12
					S時刻	15:35	11:10	12:08	13:15	14:05		
					F時刻	16:15	11:46	12:51	13:46	14:32		
					風向	55°	265°	265°	285°	285°		
					風速	2m	4m	4m	5m	5m		

レース委員長: 中島 量敏